



かける かちぬく かがみいし



●デザインのポイント

かがみいしの「か」の字をランナーに見立て、マークの意図を端的に伝えます。

ひらがなの「か」の字が走る姿は、幼児や年配の人にとっても「わかりやすく」、「かけっこしたくなる」ユーモラスな動きと合わせて、走る楽しさを存分に演出します。

『色の意味』 緑／牧場の朝のまちにイメージ  
赤／走る人・応援する人の情熱  
紫／町の花“あやめ”の色  
桃／町の木“しだれ桜”の色

モノクロ印刷の場合は、アミ処理で変化をつけます。

●キャッチフレーズのポイント

かける かちぬく かがみいし = リズミカルな語呂の中に、ランナーと応援する人の「熱い思い」「強い意志」をストレートにメッセージします。

# 絵本造形作家 菊地 清さん 新たなマスコットを寄贈



「子どもたちとのコミュニケーションマーク」にと話す菊地さん

絵本造形作家の菊地清さん(久来石南)は、11月12日(月)木賊町長を訪問し、新しく作成したマスコットマークを町に寄贈されました。  
菊地さんがシンボルマークなどを平成16年から4年連続で手掛けています。

「すいすい、ップローラのまちづくり」のマークなど、4作目となります。

また、菊地さんは、日本ユニセフ協会(国連児童基金)の年賀カードのデザインを平成16年から4年連続で手掛けています。

鏡石町出身者で作る東京かがみいし会(村越登祐会長)は、11月25日(日)スクワール麹町(東京都千代田区)で第25回総会を開催しました。  
総会には、会員約40名のほか、木賊町長を始め、町関係者が出席し開催されました。

総会終了後には、懇親会が行われ、出席者全員で町のシンボルソング「牧場の朝」を斉唱しました。久しぶりに集まった会員は、ふるさとの思い出話に花を咲かせていました。



駅前出身の皆さん



鏡田・高久田出身の皆さん



久来石・笠石出身の皆さん



成田出身の皆さん

ふるさとの思い出話に  
花を咲かせる  
第25回東京かがみいし会総会



広報かがみいし12月号

発行/福島県鏡石町役場 〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町不時沼345番地  
電話/0248(62)2111(代表) URL/http://www.town.kagamiishi.fukushima.jp  
編集/総務課 印刷/(有)和田印刷

この広報紙は適切に育まれた森から生まれたFSC認証紙を使用しています。FSC認証紙は、適切に管理された森林の木材を原料としており、バランスの取れた「植林→育成→伐採→植林」のサイクルを通して森林保全を行っています。森林保全を支援することによって地球温暖化の原因であるCO2削減にも役立ちます。

